科目ナンバリング	U-LAS25 10003 SJ48						
授業科目名 <英訳>	イタリア語ＩＢ（文法） I1101 Italian IB			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 勝又　泰洋		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2026・後期	曜時限	火5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

入門用の教科書を用いて、イタリア語文法の基礎を学ぶ。アルファベートの学習から始め、名詞・形容詞・動詞のもっとも初歩的な知識をおさえることを目標にする。音声的側面（発音やアクセントなど）については、聴覚教材を活用しながら、訓練をおこなう。語彙も少しずつ確実に増やしていく。なお、本授業は、前期開講の「イタリア語IA（文法）」とセットである。

[到達目標]

発音とアクセントのルールを覚え、イタリア語の文を声に出して読むことができる。
名詞・形容詞の性・数変化の規則を理解し、文の中で正しく使うことができる。
動詞の人称変化の規則を理解し、文の中で正しく使うことができる。
基本的語彙を一定数覚え、文の中で正しく使うことができる。

[授業計画と内容]

第1回：前期「イタリア語IA（文法）」の復習
第2回：動詞（直説法近過去）（その一）
第3回：動詞（直説法近過去）（その二）
第4回：動詞（直説法半過去／直説法大過去）（その一）
第5回：動詞（直説法半過去／直説法大過去）（その二）
第6回：動詞（直説法未来／直説法先立未来）（その一）
第7回：動詞（直説法未来／直説法先立未来）（その二）
第8回：受動態
第9回：比較級・最上級
第10回：関係詞
第11回：ジェルンディオ
第12回：条件法（その一）
第13回：条件法（その二）
第14回：接続法
［期末テスト］
第15回：期末テストのフィードバック

※知識を定着させるため、適宜小テストも実施する

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

イタリア語ＩＢ（文法）I1101(2)へ続く↓↓↓

イタリア語ＩＢ（文法） I1101(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点＝教室での参加姿勢（20%）、小テスト（20%）、期末テスト（60%）の合算で評価する。
なお、期末テスト実施回をのぞく15回のうち5回以上欠席した場合、もしくは期末テストを受けなかった場合、単位は与えられない。

[教科書]

杉本裕之『基礎イタリア語講座　三訂版』（朝日出版社／2022年）ISBN:9784255553184
第1回から用いるため、履修を決めている者はかならず持参すること。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する
毎回、かならず辞書を持参すること。

[授業外学修（予習・復習）等]

予習は必要ない。毎回の宿題（教科書の練習問題）にしっかり取り組むこと。小テストが控えているときには、復習もじゅうぶん行うこと。

[その他（オフィスアワー等）]

諸連絡や質問は、授業の前後に受け付ける。

[主要授業科目（学部・学科名）]